投稿用チェックリスト

投稿の際は、この投稿用チェックリストを用いて確認をおこない、オンラインシステム上にアップロードしてください。
□論文は、他誌に未発表であるか。 (「二重投稿に関する注意」は、学会ホームページ参照) □カバーレターを作成したか。
□カハーレターを作成したか。 □倫理審査委員会、認定臨床研究審査会での審査の必要性を吟味したか。
□ m 性番重安貞云、応足端水切九番重云(の番重の必安性を呼吸したが。 □本学会の定める「消化器がん検診についての研究に関する倫理指針」を遵守しているか。
□ 本子会のためる「情に描かん検診についていがんに関する m 空間町」を受りしているが。 □ 倫理審査委員会や臨床審査委員会での承認が必要であった論文については「対象と方法」の最後にその旨を記載し、倫理審査
会員会の承認番号も付記したか。
□著者ならびに共著者は、全員本学会会員であるか。(病理医、生物統計家は除く)
□著者数は規定の人数か。
□投稿原稿の内容は全著者の合意を得られているか。
□オンライン投稿画面に自己申告によるCOI報告書にもれなく入力したか。
□誓約書(様式1)を作成したか。
□規定に従い、論文が以下の順序になっているか。
□タイトル頁(題名,著者名,所属)
□日本語要旨 [500字以内,キーワード(5語以内)]
□英文要旨 [英文題名,英文著者名,英文所属,英文要旨 (400語以内),英文キーワード (5語以内)]
□表
□要旨(日本語、英語)は本文の内容の概略が把握できるよう可及的に定量的表現を用いているか。 □原著の要旨(日本語、英語)は「背景(目的)」、「対象と方法」、「結果」、「結語」に分けて記述したか。
□原者の安自(□本品、英品)は「自景(□□)」、「対象と方法」、「榀米」、「榀品」に対けて記述したが。 □原著本文の内容は、はじめに(背景、目的)、対象と方法、結果、考察、結語の順に記述したか(経験もこれに準じるものと
古の一方子では、はしめに(音乐、ロロ)、バタミガム、相木、万宗、相由の順に出述したが(経験もこれに平しるものとする)。
フェール。 □原稿本文は 1 ページ800字詰(32字×25行)、12ポイントで作成したか。
□原稿本文はタイトル頁を1ページとしてページ番号を記載し、行番号を連続で付記したか。
□所属は、著者名毎に所属番号を上付に番号を付記したか。
□原稿文字数および図(写真)表枚数は、規定に従っているか。
□原稿は、きちんと推敲されているか
□文献番号は、本文で引用した順序になっているか。
□文献の略号は、医学中央雑誌刊行会編「医学中央雑誌収載誌目録略名表」(和文誌文献)、Index Medicus(英文誌文献)に
従い、正しく記載されているか。
口文献は規定どおりに正確に記載されているか。規定に合わない場合は受理できない。
□図(写真)・表の番号は、間違いないか。(各図(写真)表に番号明記のこと)
□各図(写真)表の下部に番号、タイトル、説明文を付記しているか。
□図(写真)・表は、そのまま印刷できる状態で作成してあるか(白黒希望の場合は白黒で作成、カラー希望の場合はカラーで 作成のこと)
作成のこと)。 □既に出版されている雑誌や著者の図(写真)表等を転載、改変して使用する場合は、転載、改変であることを明示し、その文
口気に山放されている雑誌で着有の図(写真)表寺を転載、以変して使用する場合は、転載、以変であることを切かし、その文 献の著者および出版社に転載、改変の許諾を得ているか。
■ では、
□原稿本文(タイトル頁、日本語要旨、本文、文献)
□英文要旨
□表
□カバーレター
□誓約書(様式1)
□投稿用チェックリスト(様式 2)
□自己申告によるCOI報告書(オンライン入力にて申請)
□査読結果について連絡をとるべき著者を責任著者として著者入力画面で指定したか。
年 月 日
年,月日

責任著者(自署):

(事務局記入欄) 受付日 論文 No.